

その時、あなたの助けが必要です！

MFA（救急法）講習会のご案内



最近、登山中に仲間が突然倒れるという事故が、労山内でも年間5、6件と増える傾向にあります。昨年12月にも40歳代のハイカーが突然倒れ、仲間が「心肺蘇生」を試みたという事故がありました。この時「心肺蘇生」を試みた仲間は、10年前に救急法の講習を受けたのみで、その後受講していませんでした。不幸にもこの方は亡くなりました。

「心肺蘇生法」は2010年に改正され、新しいガイドラインで普及されています。救急隊が到着するまでの間、「心肺蘇生法」を含む救急法を施すことで、生と死を分け、後遺症の有無や程度が決まります。

世界140ヶ国で普及され、国連安全機構公認の

MFA (Medic First Aid)

の講習を、あなたも受講しませんか？

- 【講習内容】** 心肺蘇生法（CPRとAEDの使用）
応急手当（出血、骨折、異物除去、火傷など）
- 【講習時間】** 毎回 午前10：00～午後5：00
- 【講習場所】** 日本勤労者山岳連盟会議室
- 【講習日】** 3月20日（休日）4月20日（土）5月25日（土）
6月22日（土）7月20日（土）8月4日（日）
9月8日（日）10月5日（土）11月9日（土）
12月8日（日）
- 【受講料】** 14,000円（会員外18,000円）教材費4,500円含む。
- 【講師】** 川嶋 高志（労山事務局長）
田上 千俊（遭難対策部事務局長）
河野千鶴子（遭難対策部員）（全員MFAインストラクター資格者）
- 【お問い合わせ】** 日本勤労者山岳連盟
TEL:03-3260-6331 jwaf@jwaf.jp

「MFA プロバイダー養成講座」実施要綱

MFA Basic Plus

MFAとはメディック・ファースト・エイド (MEDIC・FIRST・AID) の略称です。

アメリカで 25 年以上も前に誕生した市民レベルの応急救護の手当ての訓練プログラムで最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートしながら現在まで活動を続けています。教える内容は、手当てのテクニックだけでなく、救助前の安全から感染予防から手当て後のケアまで、負傷者だけでなく救助者の安全や心理的な側面までカバーしています。また、国連関連組織である世界安全機構の支持を受けており、現在、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャ、日本に国際サービスオフィスを置き 140 カ国以上で普及している国際的なプログラムです。

- 開催日時：2013 年 3 月 20 日(水)、4 月 20 日 (土)、5 月 25 日 (土)、6 月 22 日 (土)
7 月 20 日 (土)、8 月 4 日 (日)、9 月 8 日 (日)、10 月 5 日 (土)
11 月 9 日 (土)、12 月 8 日 (日) ともに開催時間は 10 時～17 時
- 開催地：日本勤労者山岳連盟・事務所 (東京都新宿区新小川町 5-24)
- 参加資格：特になし
- 募集人員：3～12 名
- 受講費用：18,000 円 (労山会員と再受講生は 14,000 円)
- 申し込み締め切り：定員になり次第締め切り
- 開催の中止：最低募集人員に満たない場合は中止

講習内容

○ベーシックプラス (成人の CPR、AED とその他の応急手当て)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ■ 応急手当てプロバイダー | ■ 意識不明、呼吸あり |
| ■ 法的な側面 | ■ 回復体位 |
| ■ 緊急事態に気づき、助けようと決める | ■ 意識不明、呼吸なし-CPR |
| ■ かかわる人の安全 | ■ 自動体外式除細動器 (AED) |
| ■ 病気の感染と予防 | ■ AED の基本的な操作 |
| ■ 汚染した手袋を外す | ■ AED を使う |
| ■ 救急医療サービス (EMS) | ■ トラブル解決のためのメッセージ |
| ■ 呼吸器系と循環器系 | ■ AED その他の注意事項 |
| ■ 突然の心停止 | ■ チョーキング (のど詰まり) |
| ■ 早期除細動 | ■ 初期の評価-意識あり |
| ■ 蘇生の連鎖 | ■ 二次評価 |
| ■ 胸部圧迫 | ■ 出血のコントロール |
| ■ レスキュー呼吸 | ■ 重症・急病の手当て |
| ■ 初期の評価 | ■ その他の注意事項 |

☆講習は最新の国際ガイドライン 2010 に対応した教材 V 7.0 で行います。

申 込 書

年 月 日

「MFA Basic Plus」講習会に参加いたします。

参加日 (いずれかに○をして下さい。)

3月20日 (水・祝日)

4月20日 (土)

5月25日 (土)

6月22日 (土)

7月20日 (土)

8月4日 (日)

9月8日 (日)

10月5日 (土)

11月9日 (土)

12月8日 (日)

氏名 _____

生年月日 _____

住所 (〒 -) _____

電話番号 _____

FAX _____

Eメール _____

所属地方連盟 _____ 所属団体名 _____

申込先

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部

〒162-0814

東京都新宿区新小川町5-24

電話 03-3260-6331

FAX 03-3235-4324

Eメール jwaf@jwaf.jp